

水中音響トランスデューサ

OST2170



概要

OST2170 型送受波器は、20kHz まで感度校正されており、各水中音響測定や、他の水中音響トランスデューサの校正に使用することが可能です。OST2170 型送受波器は、送受波素子として圧電子が使用され、特殊ウレタン系ゴムでモールドされていますので、非常にすぐれた長期安定性が実現されています。付属ケーブルは 2 芯シールドケーブルが採用されており、電気ノイズに悩まされることなく安定な計測ができます。

特長・用途

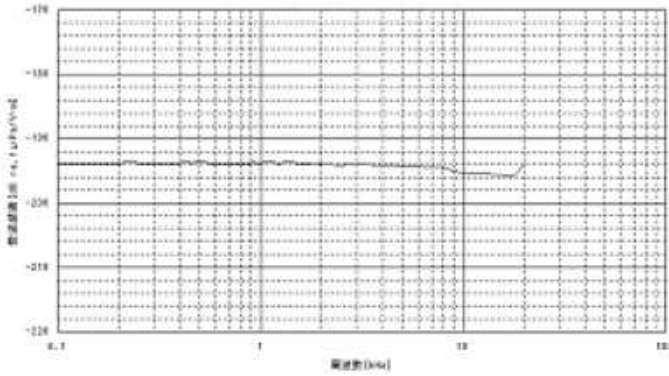
- ・高送波感度
- ・低周波送波
- ・長期間安定
- ・校正データ付き
- ・音源
- ・海中音計測
- ・音響機器性能診断
- ・水中背景雑音測定

仕様 (標準仕様の場合)

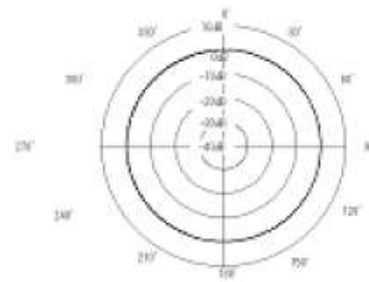
使用周波数: 10Hz ~ 20kHz
 推奨受波使用周波数: 100Hz ~ 20kHz
 推奨送波使用周波数: 100Hz ~ 20kHz
 受波感度: -200dB re.1V/ μ Pa 以上
 (at 1kHz)
 受波感度周波数偏差: 6dB 以下
 (10Hz ~ 20kHz)
 送波感度: +110dB re.1V/ μ Pa 以上
 (at 3kHz)
 送波時入力電圧: 150Vrms 以下
 送波感度周波数特性: +12dB/oct の傾斜
 (100Hz ~ 20kHz)

共振周波数: 24kHz
 静電容量: 120,000pF 以上
 水平指向性: 無指向性: 偏差 3dB 以下
 (20kHz)
 垂直指向性: 指向幅 20° 以上
 (10kHz)
 耐水圧: 5MPa
 使用温度範囲: 0 ~ 40
 保存温度範囲: -10 ~ 55
 付属ケーブル: 2 芯シールドケーブル 30m

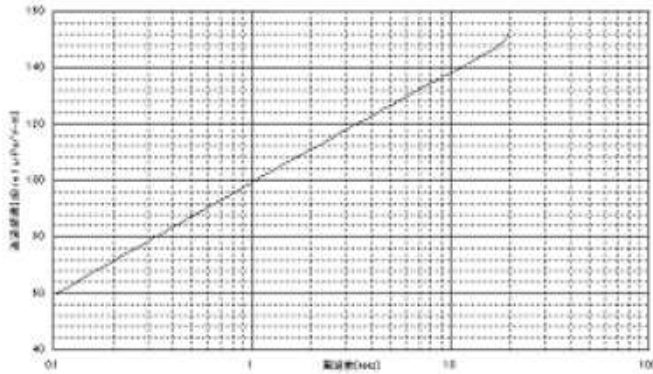
受波感度特性



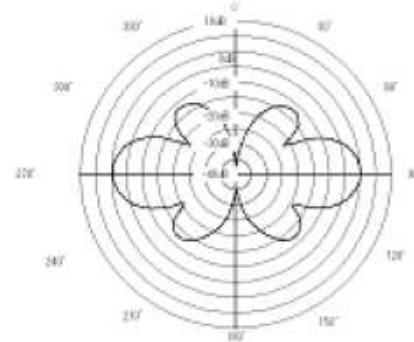
水平指向性 (10kHz)



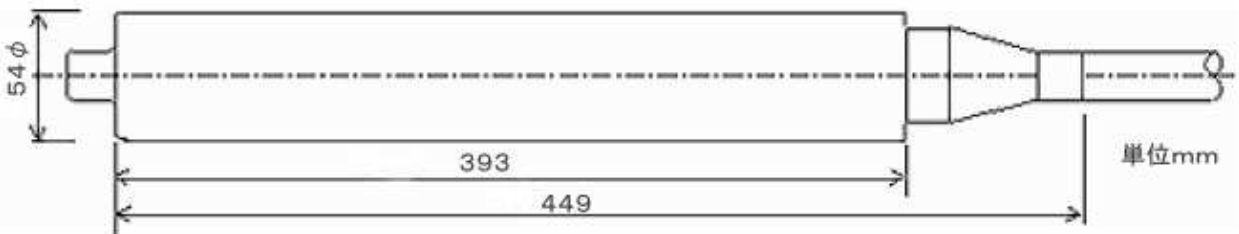
送波感度特性



垂直指向性 (10kHz)



外観寸法図



配線図



所在地 (問い合わせ先)
 本社 〒410-0223 静岡県沼津市内浦三津537-5
 TEL 055-946-1111 (代) FAX 055-946-1117
 東京事務所 〒108-0023 東京都港区芝浦3-11-7 根元ビル5F
 TEL 03-5443-8985 FAX 03-5443-8986
<http://www.seatec.jp>

記載数値は全て代表値となります。
 本カタログの内容は予告無しに
 変更する場合があります。

株式会社 オキシーテック

2017年03月版